

## 基本目標6 地域において男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	6	25	1	0

### 施策の方向 1 地域における男女共同参画意識の浸透

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
<b>具体的施策 53 地域の主体性を尊重した男女共同参画の推進</b>								
男女共同参画地域づくり事業	「みんなで参画ウィーク」の取組が全校区で実施される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コーディネーター派遣 7校区</li> <li>○体験型ワークショップの開催 3校区</li> <li>○男女協サミット ～知りたい！聴きたい！話したい！私たちの男女共同参画～ 参加者129名(126校区)</li> <li>○シンボルマークピンパッチの作成・配付</li> <li>○「みんなで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知 (市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシ、ポケットティッシュの配布等)</li> </ul>	B	市) 男女共同参画課				
		<b>予 算 額</b> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">24年度予算額</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23年度予算額</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1,861千円</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">〈2,000千円〉</td> </tr> </table>	24年度予算額	23年度予算額	1,861千円	〈2,000千円〉		
24年度予算額	23年度予算額							
1,861千円	〈2,000千円〉							
福岡市男女共同参画週間関連事業「体験型ワークショップ」	地域における男女共同参画を支援するため、モデル校区を募集しワークショップを実施する。	地域における男女共同参画に関する取り組みの参考として、市内3校区において、子どもやその保護者等を対象に「体験型ワークショップ」を実施した。 (実施校区) 那珂南校区(博多区)テーマ「男だから、女だから」 壱岐東校区(西区)テーマ「職業」 田村校区(早良区)テーマ「男だから、女だから」  実施報告書 A4判 25ページ	A	市) 事業推進課				
		<b>予 算 額</b> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">24年度予算額</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">23年度予算額</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">600千円</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">〈600千円〉</td> </tr> </table>	24年度予算額	23年度予算額	600千円	〈600千円〉		
24年度予算額	23年度予算額							
600千円	〈600千円〉							
七区男女共同参画協議会による男女共同参画研修実施状況調査	すべての校区における男女共同参画研修の実施。	七区男女共同参画協議会として全校区男女共同参画協議会における研修の実施状況調査を行い、研修実施率の向上に取り組んだ。  男女共同参画研修実施率 90.4%〈94.5%〉	A	市) 男女共同参画課				

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
東区男女共同参画連絡協議会活動支援	男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成	(具体的施策5再掲) ①総会・定例会・専門部会の開催(委員:27人) 総会1回・定例会12回・専門部会(随時) ②東区のとどい(講演会等)の開催 参加者:240人 講演:「とかくこの世は男と女」 講師:滝 悦子 氏(エッセイスト) ③男女共同参画社会づくり講座 参加者:379人 テーマ「違いを認め合い、個性と能力を生かせる社会の創造を目指して」 (3回シリーズ 共催:東市民センター) ④リーダー研修会(地域リーダー育成事業 共催:東区) 参加者:65名 「女性の地位向上のためのリーダーとは」(講義) 講師:寺坂 カタエ 氏 (西日本初の中学校女性校長、北九州市制50周年記念事業実行委員) ⑤筑紫少女苑盆踊り大会(激励のため盆踊り大会に参加) ⑥日本女性会議2012仙台(4名参加) ⑦区事業への参加 博多どんたく東区演舞台(運営委員会、演舞台に参加) ⑧校区団体の組織づくり 区協議会委員(校区代表)27名	B	東) 企画振興課
博多区男女共同参画代表者会活動支援	地域における男女共同参画意識の浸透を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。	(具体的施策5再掲) ①発足会(6月4日) ②役員会及び定例会(4回) 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 ③男女共同参画講演会(参加者56名) テーマ:男女共同参画の視点を持った地域づくり 講師:中嶋玲子氏 ④日本女性会議への参加(参加者数5名) 分科会・全体会へ参加及び被災地視察 ⑤博多区男女共同参画代表者会と「第3ブロック」自治協との意見交換会(参加者69名) ⑥視察研修(参加者数:49名) 福岡県男女共同参画表彰受賞者講演 八女市の男女共同参画推進団体との意見交換会等 ⑦各校区の情報共有 各校区の広報紙を一つにまとめて綴り、各校区にて保有する。 ⑧区事業への参加協力 博多区市民どんたく隊へ参加(20名) 「まつりはかた」へ参画(44名)	B	博) 地域振興課

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
<p>中央区男女共同参画連絡会及び校区活動の支援</p>	<p>校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 また校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情にあった情報発信を行っている。</p>	<p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成22年度に中央区男女共同参画校区団体代表者会を設立。校区男女共同参画推進協議会等相互の交流及び情報交換を行っている。(平成24年度より中央区男女共同参画連絡会へ名称変更)</p> <p>①男女共同参画連絡会 ・定例会(月1回程度)での情報交換 ・定例会での校区活動報告 ・区からの情報提供</p> <p>②NWEC研修への派遣及び報告 『女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修』へ警固校区男女共同参画推進委員会会長を派遣し、その報告を区男女共同参画連絡会で3回、福浜校区など4校区で行った。</p> <p>③男女共同参画地域活動用リーフレットを活用した研修 ・4校区で実施 講師:校区リーフレット委員や加留部貴行氏(九大大学院客員准教授) ・参加者151名</p> <p>④区事業に参加 博多どんたく港まつりパレード</p>	<p>B</p>	<p>中) 地域振興・支援課</p>
<p>南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。 校区男女共同参画推進活動の充実。 校区男女共同参画推進団体間の情報交換の支援。</p>	<p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。平成24年度は全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、校区リーダー育成講座等の区主催事業を実施した。</p> <p>1. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(6月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約 ②学習会 年2回実施((9月、1月) 校区が抱える問題や、お互いの考え方などについてグループワークを実施 校区活性化、取り組み方等についても意見を交換 ③ブロック会 4ブロック 各2回開催 ブロック毎に、より細やかな情報・意見を共有 ④役員会 年6回開催</p> <p>2. 区主催事業 ①校区リーダー育成講座 2回【参加者数:27名】 地域で、男女共同参画の視点を持ったうえで指導的立場につける人物が増えることを目的として実施 ②南区男女共同参画セミナー【参加者数:113名】 校区男女協及び自治協、校区住民等を対象に開催 1)男女共同参画啓発ビデオ上映「スタートライン」 2)講演 「男女共同参画社会へ向けてのこれからの地域のとりくみ」 講師: 冨永 暉子氏 (前福岡県男女共同参画審議会会長) ③南区男女共同参画事業・活動報告書の発行 【部数:1,350部】 区主催事業や連絡会及び各校区男女協の活動実績を共有するために作成</p>	<p>B</p>	<p>南) 企画振興課</p>

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
<p>城南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されている。</p> <p>地域活動において、男女が共に、指導的立場に立って幅広く活躍している。</p>	<p>(具体的施策 5再掲)</p> <p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①定例会(8回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供。</p> <p>②広報紙づくり勉強会(全2回) 地域住民に男女共同参画に対して関心をもってもらうため、読んでもらえる広報紙作りの知識を習得し、校区の広報紙作成につなげた。 ・対象:各校区男女協委員</p> <p>③啓発 広く男女共同参画への意識啓発を図るために、研修の場や公共の展示スペースを利用して、11校区の活動パネルの展示や啓発物の配布を行った。(全3回) ・まちかど文化ひろば(区役所1階ロビー) ・委員研修開催時(市民センター2階ロビー) ・男女共同参画講演会開催時(市民センター2階ロビー)</p> <p>④その他 ・「日本女性会議2012仙台」への参加 ・「アミカス記念祭」「あすばるフォーラム」への参加 ・各校区での広報紙の発行</p> <p>2 区主催事業</p> <p>①委員研修 ～体験型ワークショップ(つぶやきワークショップ)～ 参加者が身の回りの男女差の問題についてつぶやくことから、共感→気づきへと展開し、男女共同参画の視点で考え行動することを学んだ。 参加者自身の考える力と行動力を引き起こす参加型研修として実施した。 ・対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 【参加人数:46名】 ・講師:オフィスヒュー 男女共同参画政策アドバイザー 高崎 恵氏</p> <p>②男女共同参画講演会 講師(男性)の主夫体験に基づく講演から男女共同参画を推進する上での課題を学んだ。 また、仙台で学んできた校区委員が継続的な被災地支援の必要性、防災活動に女性も参画する必要性を報告した。 ・対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 【参加人数:137名】 I部 「日本女性会議2012仙台」参加報告及び東日本大震災被災地視察報告 II部 講演「『主婦』と『主夫』かなで書けば同じ『しゅふ』」 講師:主夫 日高邦博氏</p> <p>③「日本女性会議2012仙台」への派遣 2名</p>	<p>B</p>	<p>城) 地域支援課</p>

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
<p>早良区男女共同参画協議会活動支援</p>	<p>校区活動の活性化へつながる活動の支援・男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p>	<p>(具体的施策 5再掲)                      1. ブロック研修会 区内4ブロックにて委員研修会を実施                      委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当                      ①早良公民館 68名(68名)                      「～絆を繋ぐ～」                      吉住 明海氏(「慈明院」名誉住職)                      ②有田公民館 55名(55名)                      「あなたらしく、私らしく～身近な男女共同参画の話」                      池田 良子氏(いきいき子どもネットワーク)                      ③飯倉公民館 66名(45名)                      「「主婦」と「主夫」かなで書けば同じ「しゅふ」」                      日高 邦博氏                      ④西新公民館 76名(70名)                      「男だ女だ言う前に、やってみようよ共同参画！」                      高橋 績氏(福岡市職員)                      2. 日本女性会議2012仙台への参加(委員1名参加)                      3. 広報誌「かたらい」発行 早良区内公民館、行政施設などに設置                      4. 委員研修会                      委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当                      ①アミカス記念祭2012参加 2名(3名)                      講演会「自らをヨむ。自らをカタる。」講師 角田 光代氏                      ②あすばる男女共同参画フォーラム2012 7名                      基調講演「女性はもっと活躍できる」等                      ③講演「自分らしく生き生きと～男女共同参画ってなあに？」 22名                      緒方 豊子氏(早良区男女共同参画協議会会長)                      ④講演「昨日・今日・明日 女と男～男女共同参画社会の実現を～」                      49名 柳 淑子氏                      5. 地域リーダー育成研修会 61名                      「一人ひとりが“いきいき”と輝くために～福岡市における男女共同参画社会づくり」 井上 るみ氏(早良区長)                      6. 「早良区男女共同参画講演会」開催 386名                      「HUGのとき…誰かを、そして自分を抱きしめよう」                      落合 恵子氏(作家・東京家政大学人間文化研究所特任教授)</p>	<p>B</p>	<p>早) 地域支援課  ※24年度は、地域振興課</p>
<p>西区男女共同参画協議会活動支援</p>	<p>自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任出来る女性を育成する。数値目標：平成27年度までに25%とする。</p>	<p>(具体的施策 5再掲)                      1. 西区男女共同参画フェスティバル                      西区男女共同参画をすすめる会 30周年のつどい 約300名                      一部：西区男女共同参画表彰(平成24年度創設)表彰式                      二部：ちひろコンサート ～金子みすゞのところにふれて～                      出演者：ちひろ(歌手)                      2. 日本女性会議2012仙台参加 委員：4名                       3. 委員交流・意見交換会の実施(4回実施)                      ・7月：テーマ「男女共同参画社会の実現を目指す～新しい時代に向かったの自分づくり～」                      講師：小串 保子氏(福岡市男女共同参画サポーター)                      参加者：34名(委員・アドバイザー)                      ・9月：テーマ「ますます楽しくなる男女共同参画」                      講師：十時 裕氏(福岡市地域活動アドバイザー)                      参加者：32名(委員・アドバイザー)                      ・1月：テーマ「校区男女協の自治協との関わり・位置づけ」                      参加者：33名(委員・アドバイザー)                      ・3月：テーマ「Let'sジェンダー的に振り返ってみよう！これまでの自分・これからの自分」                      講師：山岸 玲子氏(九州大学女性キャリア開発センター副センター長)                      参加者：30名(委員・アドバイザー)                      ※地域リーダー育成事業として開催                       4. 日帰りバス研修実施                      筑前町男女共同参画地域づくり実行委員会との交流会 等                       5. 広報紙「なぎさ」43・44号(各号6400部)発行、世帯回覧                       6. 漫画で見る男女共同参画「助け合い 共に輝く未来へ」増刷増刷部数：520部                       7. 校区諸団体への女性委員就任状況再調査</p>	<p>B</p>	<p>西) 振興課  ※24年度は、企画振興課</p>

基本目標6 地域において男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指します

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課						
具体的施策 54 自治協議会等を中心とした男女共同参画意識の浸透										
男女共同参画推進サポーター派遣事業	年間派遣回数50回	<p>(具体的施策 4再掲)</p> <p>○男女共同参画推進サポーター派遣事業 平成23年度に養成講座を修了し新規登録した30人と、前期より継続して登録した17人、合計47人(女性39人・男性8人)の第4期サポーターを、地域が主催する男女共同参画に関する講座・講演会に講師として派遣した。 ・講座への派遣回数 25回(28回) ・講座の受講者数 延べ671人(787人)</p> <p>○第4期男女共同参画推進サポーターのフォローアップ「男女共同参画推進サポーターフォローアップ講座」の実施 平成24年度から3年間、市民講師として派遣する第4期サポーターの研鑽を図るための講座を実施した。 全4日間 参加者数 延べ35人</p>	B	市) 事業推進課						
活力あるまちづくり支援事業		<p>(具体的施策 9再掲)</p> <p>活力あるまちづくり支援事業補助金の交付を通じて自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取り組みを支援した。</p> <p>補助金交付団体数 148団体(148団体) (うち147団体については自治協議会へ交付、残り1団体については自治協議会未設立のため各種団体へ交付)</p>	A	市) コミュニティ推進課						
出前講座	受講者の満足度の向上を図る。	<p>(具体的施策 8再掲)</p> <p>出前講座において男女共同参画社会基本法、男女共同参画を推進する条例等について説明を行った。</p> <p>実施回数 13件(24件) 参加者数 344人(624人) 受講者の満足度 94.0%(84.8%)</p>	B	市) 男女共同参画課						
男女共同参画地域リーダー育成事業	地域諸団体の長等への女性の就任率 25%	<p>重点推進区(2区)において先行的な取組を実施</p> <p>○中央区 ・リーフレットの増刷(平成24年度6,000部増刷) ・リーフレットを活用した研修会の開催 ・国立女性教育会館主催の研修への派遣</p> <p>○西区 ・ジェンダー劇の漫画本の増刷(平成24年度520部増刷) ・漫画本を活用した研修会の開催 ・地域の役員就任状況調査の実施</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <th>24年度予算額</th> <th>23年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">750千円</td> <td style="text-align: center;">(894千円)</td> </tr> </tbody> </table>	予 算 額		24年度予算額	23年度予算額	750千円	(894千円)	B	市) 男女共同参画課
予 算 額										
24年度予算額	23年度予算額									
750千円	(894千円)									
公民館館長・公民館主事の研修	新任公民館職員研修及び7区の公民館運営研修等において、男女共同参画に係る研修を実施。	<p>(具体的施策 2再掲)</p> <p>公民館職員に対する男女共同参画に係る研修の実施。 ア 新任公民館職員研修実績 1回45人(1回40人)</p> <p>イ 公民館運営研修実績 東区、博多区、中央区で各1回、計128人 (東区、博多区、南区でそれぞれ1回、城南区で2回、計160人)</p>	B	市) 公民館調整課						
公民館における男女共同参画学習講座	公民館主催事業(男女共同参画講座)実施館数の増加。 60館	<p>(具体的施策 6再掲)</p> <p>公民館主催事業のうち男女共同参画学習講座を重点事業として実施。</p> <p>公民館数 43館(48館) 回数 167回(211回) 参加人数 5,003人(5,898人)</p>	B	市) 公民館調整課						

## 施策の方向 2 地域における男女共同参画推進活動の支援

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
具体的施策 55 男女共同参画協議会等の活動支援				
男女共同参画地域づくり事業	「みんなで参画ウィーク」の取組が全校区で実施される。	(具体的施策 53再掲) ○コーディネーター派遣 7校区 ○体験型ワークショップの開催 3校区 ○男女協サミット ～知りたい！聴きたい！話したい！私たちの男女共同参画～ 参加者129名(126校区) ○シンボルマークピンバッジの作成・配付 ○「みんなで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知 (市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシ、ポケットティッシュの配布等)	B	市) 男女共同参画課
福岡市男女共同参画週間関連事業「体験型ワークショップ」	地域における男女共同参画を支援するため、モデル校区を募集しワークショップを実施する。	(具体的施策 53再掲) 地域における男女共同参画に関する取り組みの参考として、市内3校区において、子どもやその保護者等を対象に「体験型ワークショップ」を実施した。 (実施校区) 那珂南校区(博多区)テーマ「男だから、女だから」 香岐東校区(西区)テーマ「職業」 田村校区(早良区)テーマ「男だから、女だから」  実施報告書 A4判 25ページ	A	市) 事業推進課
出前講座	受講者の満足度の向上を図る。	(具体的施策 8再掲) 出前講座において男女共同参画社会基本法、男女共同参画を推進する条例等について説明を行った。  実施回数 13件(24件) 参加者数 344人(624人) 受講者の満足度 94.0%(84.8%)	B	市) 男女共同参画課
出前講座		出前講座において寸劇等を体験してもらい、男女共同参画について学びの場を提供した。  実施回数 3件 参加者数 125人	A	市) 事業推進課

基本目標6 地域において男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指します

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
東区男女共同参画連絡協議会活動支援	男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成	(具体的施策 5再掲) ①総会・定例会・専門部会の開催(委員:27人) 総会1回・定例会12回・専門部会(随時) ②東区のとどい(講演会等)の開催 参加者:240人 講演:「とかくこの世は男と女」 講師:滝 悦子 氏(エッセイスト) ③男女共同参画社会づくり講座 参加者:379人 テーマ「違いを認め合い、個性と能力を生かせる社会の創造を目指して」 (3回シリーズ 共催:東市民センター) ④リーダー研修会(地域リーダー育成事業 共催:東区) 参加者:65名 「女性の地位向上のためのリーダーとは」(講義) 講師:寺坂 カタエ 氏 (西日本初の中学校女性校長、北九州市制50周年記念事業実行委員) ⑤筑紫少女苑盆踊り大会(激励のため盆踊り大会に参加) ⑥日本女性会議2012仙台(4名参加) ⑦区事業への参加 博多どんたく東区演舞台(運営委員会、演舞台に参加) ⑧校区団体の組織づくり 区協議会委員(校区代表)27名	B	東) 企画振興課
博多区男女共同参画代表者会活動支援	地域における男女共同参画意識の浸透を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。	(具体的施策 5再掲) ①発足会(6月4日) ②役員会及び定例会(4回) 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 ③男女共同参画講演会(参加者56名) テーマ:男女共同参画の視点を持った地域づくり 講師:中嶋玲子氏 ④日本女性会議への参加(参加者数5名) 分科会・全体会へ参加及び被災地視察 ⑤博多区男女共同参画代表者会と「第3ブロック」自治協との意見交換会(参加者69名) ⑥視察研修(参加者数:49名) 福岡県男女共同参画表彰受賞者講演 八女市の男女共同参画推進団体との意見交換会等 ⑦各校区の情報共有 各校区の広報紙を一つにまとめて綴り、各校区にて保有する。 ⑧区事業への参加協力 博多区市民どんたく隊へ参加(20名) 「まつりはかた」へ参画(44名)	B	博) 地域振興課



1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
<p>中央区男女共同参画連絡会及び校区活動の支援</p>	<p>校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。</p> <p>校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情にあった情報発信を行っていく。</p>	<p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成22年度に中央区男女共同参画校区団体代表者会を設立。校区男女共同参画推進協議会等相互の交流及び情報交換を行っている。(平成24年度より中央区男女共同参画連絡会へ名称変更)</p> <p>①男女共同参画連絡会 ・定例会(月1回程度)での情報交換 ・定例会での校区活動報告 ・区からの情報提供</p> <p>②NWECC研修への派遣及び報告 『女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修』へ警固校区男女共同参画推進委員会会長を派遣し、その報告を区男女共同参画連絡会で3回、福浜校区など4校区で行った。</p> <p>③男女共同参画地域活動用リーフレットを活用した研修 ・4校区で実施 講師:校区リーフレット委員や加留部貴行氏(九大大学院客員准教授) ・参加者151名</p> <p>④区事業に参加 博多どんたく港まつりパレード</p>	<p>B</p>	<p>中) 地域振興・支援課</p>
<p>南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p> <p>校区男女共同参画推進活動の充実。</p> <p>校区男女共同参画推進団体間の情報交換の支援。</p>	<p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。平成24年度は全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、校区リーダー育成講座等の区主催事業を実施した。</p> <p>1. 南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①全体会 年2回開催(6月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約</p> <p>②学習会 年2回実施((9月、1月) 校区が抱える問題や、お互いの考え方などについてグループワークを実施 校区活性化、取り組み方等についても意見を交換</p> <p>③ブロック会 4ブロック 各2回開催 ブロック毎に、より細やかな情報・意見を共有</p> <p>④役員会 年6回開催</p> <p>2. 区主催事業</p> <p>①校区リーダー育成講座 2回【参加者数:27名】 地域で、男女共同参画の視点を持ったうえで指導的立場につける人物が増えることを目的として実施</p> <p>②南区男女共同参画セミナー【参加者数:113名】 校区男女協及び自治協、校区住民等を対象に開催 1)男女共同参画啓発ビデオ上映「スタートライン」 2)講演 「男女共同参画社会へ向けてのこれからの地域のとりくみ」 講師:富永 暉子氏(前福岡県男女共同参画審議会会長)</p> <p>③南区男女共同参画事業・活動報告書の発行 【部数:1,350部】 区主催事業や連絡会及び各校区男女協の活動実績を共有するために作成</p>	<p>B</p>	<p>南) 企画振興課</p>

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
<p>城南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されている。</p> <p>地域活動において、男女が共に、指導的立場に立って幅広く活躍している。</p>	<p>(具体的施策 5再掲)</p> <p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①定例会(8回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供。</p> <p>②広報紙づくり勉強会(全2回) 地域住民に男女共同参画に対して関心をもってもらうため、読んでもらえる広報紙作りの知識を習得し、校区の広報紙作成につなげた。 ・対象:各校区男女協委員</p> <p>③啓発 広く男女共同参画への意識啓発を図るために、研修の場や公共の展示スペースを利用して、11校区の活動パネルの展示や啓発物の配布を行った。(全3回) ・まちかど文化ひろば(区役所1階ロビー) ・委員研修開催時(市民センター2階ロビー) ・男女共同参画講演会開催時(市民センター2階ロビー)</p> <p>④その他 ・「日本女性会議2012仙台」への参加 ・「アミカス記念祭」「あすばるフォーラム」への参加 ・各校区での広報紙の発行</p> <p>2 区主催事業</p> <p>①委員研修 ～体験型ワークショップ(つぶやきワークショップ)～ 参加者が身の回りの男女差の問題についてつぶやくことから、共感→気づきへと展開し、男女共同参画の視点で考え行動することを学んだ。 参加者自身の考える力と行動力を引き起こす参加型研修として実施した。 ・対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 【参加人数:46名】 ・講師:オフィスヒュー 男女共同参画政策アドバイザー 高崎 恵氏</p> <p>②男女共同参画講演会 講師(男性)の主夫体験に基づく講演から男女共同参画を推進する上での課題を学んだ。 また、仙台で学んできた校区委員が継続的な被災地支援の必要性、防災活動に女性も参画する必要性を報告した。 ・対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 【参加人数:137名】 I部 「日本女性会議2012仙台」参加報告及び東日本大震災被災地視察報告 II部 講演「『主婦』と『主夫』かなで書けば同じ『しゅふ』」 講師:主夫 日高邦博氏</p> <p>③「日本女性会議2012仙台」への派遣 2名</p>	<p>B</p>	<p>城) 地域支援課</p>

基本目標6 地域において男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指します

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
早良区男女共同参画協議会活動支援	<p>校区活動の活性化へつながる活動の支援。</p> <p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p>	<p>(具体的施策 5再掲)</p> <p>1. ブロック研修会 区内4ブロックにて委員研修会を実施 委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当 ①早良公民館 68名(68名) 「～絆を繋ぐ～」 吉住 明海氏(「慈明院」名誉住職) ②有田公民館 55名(55名) 「あなたらしく、私らしく～身近な男女共同参画の話」 池田 良子氏(いきいき子どもネットワーク) ③飯倉公民館 66名(45名) 「「主婦」と「主夫」かなで書けば同じ「しゅふ」」 日高 邦博氏 ④西新公民館 76名(70名) 「男だ女だ言う前に、やってみようよ共同参画！」 高橋 績氏(福岡市職員)</p> <p>2. 日本女性会議2012仙台への参加(委員1名参加)</p> <p>3. 広報誌「かたらい」発行 早良区内公民館、行政施設などに設置</p> <p>4. 委員研修会 委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当 ①アミカス記念祭2012参加 2名(3名) 講演会「自らをヨむ。自らをカタる。」講師 角田 光代氏 ②あすばる男女共同参画フォーラム2012 7名 基調講演「女性はもっと活躍できる」等 ③講演「自分らしく生き生きと～男女共同参画ってなあに？」 22名 緒方 豊子氏(早良区男女共同参画協議会会長) ④講演「昨日・今日・明日 女と男～男女共同参画社会の実現を～」 49名 柳 淑子氏</p> <p>5. 地域リーダー育成研修会 61名 「一人ひとりが「いきいき」と輝くために～福岡市における男女共同参画社会づくり」 井上 るみ氏(早良区長)</p> <p>6. 「早良区男女共同参画講演会」開催 386名 「HUGのとき…誰かを、そして自分を抱きしめよう」 落合 恵子氏(作家・東京家政大学人間文化研究所特任教授)</p>	B	<p>早) 地域支援課</p> <p>※24年度は、地域振興課</p>				
西区男女共同参画協議会活動支援	<p>自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任出来る女性を育成する。数値目標：平成27年度までに25%とする。</p>	<p>(具体的施策 5再掲)</p> <p>1. 西区男女共同参画フェスティバル 西区男女共同参画をすすめる会 30周年のつどい 約300名 一部:西区男女共同参画表彰(平成24年度創設)表彰式 二部:ちひろコンサート ～金子みすゞのこころにふれて～ 出演者:ちひろ(歌手)</p> <p>2. 日本女性会議2012仙台参加 委員:4名</p> <p>3. 委員交流・意見交換会の実施(4回実施) ・7月:テーマ「男女共同参画社会の実現を目指す～新しい時代に向かっの自分づくり～」 講師:小串 保子氏(福岡市男女共同参画サポーター) 参加者:34名(委員・アドバイザー) ・9月:テーマ「ますます楽しくなる男女共同参画」 講師:十時 裕氏(福岡市地域活動アドバイザー) 参加者:32名(委員・アドバイザー) ・1月:テーマ「校区男女協の自治協との関わり・位置づけ」 参加者:33名(委員・アドバイザー) ・3月:テーマ「Let'sジェンダー的に振り返ってみよう! これまでの自分・これからの自分」 講師:山岸 玲子氏(九州大学女性キャリア開発センター副センター長) 参加者:30名(委員・アドバイザー) ※地域リーダー育成事業として開催</p> <p>4. 日帰りバス研修実施 筑前町男女共同参画地域づくり実行委員会との交流会 等</p> <p>5. 広報紙「なぎさ」43・44号(各号6400部)発行、世帯回覧</p> <p>6. 漫画で見る男女共同参画「助け合い 共に輝く未来へ」増刷 増刷部数:520部</p> <p>7. 校区諸団体への女性委員就任状況再調査</p>	B	<p>西) 振興課</p> <p>※24年度は、企画振興課</p>				
七区男女共同参画協議会活動支援	<p>今後も区、校区活動の活性化を図る。</p>	<p>七区の男女共同参画協議会・連絡会の会長からなる代表者会議を年4回開催(4回) ・各区男女共同参画協議会・連絡会の活動等についての情報交換 ・各校区における男女共同参画に関する研修会実施状況調査1回(1回)</p> <p>予 算 額</p> <table border="1" data-bbox="592 2078 1211 2143"> <tr> <td>24年度予算額</td> <td>23年度予算額</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	24年度予算額	23年度予算額	-	-	A	<p>市) 男女共同参画課</p>
24年度予算額	23年度予算額							
-	-							

基本目標6 地域において男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指します

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
男女共同参画地域リーダー育成事業	地域諸団体の長等への女性の就任率 25%	(具体的施策 54再掲) 重点推進区(2区)において先行的な取組を実施  ○中央区 ・リーフレットの増刷(平成24年度6,000部増刷) ・リーフレットを活用した研修会の開催 ・国立女性教育会館主催の研修への派遣  ○西区 ・ジェンダー劇の漫画本の増刷(平成24年度520部増刷) ・漫画本を活用した研修会の開催 ・地域の役員就任状況調査の実施	B	市) 男女共同参画課

施策の方向 3 地域活動の方針決定過程への女性の参画促進

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
具体的施策 56 自治協議会等への女性役員の参画促進				
地域における諸団体の長等への就任率調査	地域における諸団体の長等への就任率 25%	合計 17.2%(15.7%) 自治協議会(自治連合会)(※) 2.0%(2.0%) 公民館長 20.5%(17.1%) 青少年育成連合会(※) 23.0%(19.6%) 交通安全推進委員会(※) 2.7%(2.7%) 体育振興会(※) 10.8%(8.1%) ごみ減量・リサイクル推進会議(※) 14.1%(15.5%) 人権尊重推進協議会(※) 10.4%(5.6%) 社会福祉協議会 25.5%(26.0%) 老人クラブ連合会 7.8%(9.2%) 子ども会育成連合会 48.2%(42.2%) 市立小学校PTA 3.4%(2.1%) 市立中学校PTA 2.9%(2.9%) 地区民生委員・児童委員協議会 65.7%(64.7%) ※団体の名称は各校区により異なるため、一般的に使用されている名称を記載している(「自治連合会」は「自治協議会」未設校区のみカウント)  予 算 額 24年度予算額 23年度予算額 - -	C	市) 男女共同参画課
具体的施策 57 地域の女性リーダー育成と活躍支援				
男女共同参画地域リーダー育成事業	地域諸団体の長等への女性の就任率 25%	(具体的施策 54再掲) 重点推進区(2区)において先行的な取組を実施  ○中央区 ・リーフレットの増刷(平成24年度6,000部増刷) ・リーフレットを活用した研修会の開催 ・国立女性教育会館主催の研修への派遣  ○西区 ・ジェンダー劇の漫画本の増刷(平成24年度520部増刷) ・漫画本を活用した研修会の開催 ・地域の役員就任状況調査の実施	B	市) 男女共同参画課
「地域における男女共同参画講座・講演会」支援事業	支援件数を50件以上にする。	(具体的施策 4再掲) 市民センターや公民館など地域が主催する男女共同参画に関する講座・講演会について、プログラム作成、講師紹介等のアドバイスをを行い支援を行った。  支援回数:49件<43件> (内訳) プログラム作成 1件<0件> 講師紹介 40件<43件> 講師謝礼金負担 8件<5件>	B	市) 事業推進課